

仕様書

1 業務名

手稲駅自由通路等清掃業務

2 履行期間

令和4年12月1日から令和7年11月30日まで

3 対象施設の概要

(1) 所在地

札幌市手稲区手稲本町1・2条4丁目（手稲駅自由通路及び手稲駅前横断歩道橋）

(2) 竣工年月日

ア 手稲駅自由通路 : 平成14年5月10日

イ 手稲駅前横断歩道橋 : 平成14年12月25日

(3) 規模

ア 手稲駅自由通路 : 地上2階

イ 手稲駅前横断歩道橋 : 屋根付き

(4) 清掃対象延床面積

ア 自由通路 2,063 m²

イ 駅前横断歩道橋 154 m²

※上記面積は建物内部の面積である。

清掃対象となる建物外部の面積については、別紙1及び2を参照すること。

(5) ごみの平均年間排出量

ア 一般ごみ 7.2 m³

イ 資源ごみ } 4 m³

ウ 瓶・缶・ペットボトル }

4 業務仕様

- (1) 本仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築保全業務共通仕様書（平成 30 年版）」（以下「共通仕様書」という。）による。
- (2) 本仕様書及び共通仕様書に記載されていない事項は、委託者と協議する。
- (3) 各項目に付記した【 】は、共通仕様書における該当項目等を示す。
例：【 I 1.2.3】第 1 編 1.2.3 に該当する項目。

5 業務内容【IV 1.1.4】【IV 2.1.1】～【IV 3.4.5】

- (1) 日常清掃、日常巡回清掃
別紙 1 に基づき実施する。
- (2) 定期清掃
別紙 2 に基づき実施する。

6 作業実施日時【I 1.3.3】【IV 1.1.3】【IV 1.1.5】

- (1) 日常清掃、日常巡回清掃
毎日 9 時 00 分から 18 時 00 分までに行う。また、日常巡回清掃の対象箇所については、日常清掃は午前に行い、日常巡回清掃は 13 時以降に行う。なお、やむを得ない理由がある場合には、委託者の承諾を得て、20 時 00 分まで作業時間を延長することができる。
- (2) 定期清掃
9 時 00 分から 18 時 00 分までの時間内とし、作業の具体的な実施日時は、委託者と協議して定める。

7 業務責任者の選任【I 1.3.2】

業務責任者については、業務従事者の中から 1 名選任する。

8 服装等【I 1.4.3】

- (1) 業務従事者は常に清潔な制服を着用する。

- (2) 業務従事者は胸部に名札を着けて業務を行う。
- (3) 業務従事者は身分証明書を携帯し、委託者の指示があった場合には提示する。

9 負担の範囲【I 1.1.3】【IV 1.1.2】

(1) 受託者の負担

清掃に必要な資機材、洗剤、ゴミ袋（事業所用プリペイド袋）等

(2) 委託者の負担

衛生消耗品（トイレトペーパー）

※各月毎に、補充したトイレト・ペーパーの総数を日常・定期清掃業務日誌（様式1・2）に記載すること。

10 安全管理

- (1) 受託者は、業務の実施にあたっては、委託者及び業務従事者、第三者に対する事故の防止に十分注意するとともに、事故に対する一切の責任を負う。
なお、事故が発生した場合には、直ちに委託者に報告する。
- (2) 業務の実施にあたって、備品及び設備等を破損し、又は破損箇所を発見したときは、直ちに委託者に連絡のうえ、適切な処置をとる。

11 苦情処理体制

受託者は、当該業務の履行に係る苦情等に対して、迅速かつ円滑な対応が行えるよう、指揮命令系統、連絡体制及び対応方法を、委託者と協議のうえ、業務の履行開始前までに定めておく。

また、苦情の内容やその対応などを記録した苦情処理記録簿（様式任意）を整備し、必要に応じて委託者に提出する。

12 自主検査【IV 1.1.9】

(1) 実施日

自主検査の周期は3か月に1回とする。

受託者は、業務の履行開始日の前日までに、自主検査の実施予定について委託者と協議して決定する。

(2) 評価項目

評価項目は様式3・4のとおりとする。

ただし、この様式は清掃業務に係る一般的な検査項目を記載したものであり、委託者と受託者の協議により、対象施設及び作業内容に応じて様式を変更することができる。

(3) 検査箇所

建物全てを検査すると膨大な時間を費やすため、区分（「玄関ホール」、「廊下・エレベーターホール」など）ごとに最低1か所を選定する。

選定方法としては、原則として委託者からの指示とするが、委託者からの指示がない場合には、比較的使用頻度の高いところを選ぶなど、その建物の品質を適正に反映するような選び方をする。

(4) 自主検査の結果と改善

自主検査の結果、問題点を発見した場合には、原因分析を行い、当該業務のやり直し又は改善等を行う。

(5) 自主検査の結果の報告

自主検査及び改善の結果等について、様式3・4を添付した報告書（様式任意）に取りまとめのうえ、自主検査完了後10日以内に委託者に提出する。

報告を受けた委託者から改善指示を受けた場合、改善を行い、改善結果について改めて、改善指示を受けた日から20日以内に委託者に報告する。

13 業務関係図書

(1) 作業計画書（様式任意）【I 1.2.2】

受託者は、業務の履行開始日の前日までに、日常清掃及び定期清掃についての「作業計画書」を提出し、委託者の承諾を得る。内容の変更が必要になった場合は、速や

かに委託者の承諾を得て行う。

ここでいう作業計画書とは、業務従事者と清掃資機材を効果的に配置するために作成するもので、対象となる作業について、いつ、誰が、どの場所を、どのような方法で行うかを示した作業の工程表のことである。

作業計画書には、建築物の用途や建築資材、劣化状況等を考慮したうえで、作業対象（場所、作業概要、作業回数）、作業時間、業務従事者（人数等）を記載する。

なお、計画書の作成にあたっては、他業種との関連を考慮するとともに、電話、電気等の機器に支障を与えないよう十分注意する。

(2) 作業手順書（様式任意）

受託者は、業務の履行開始日の前日までに、日常清掃及び定期清掃についての「作業手順書」を提出し、委託者の承諾を得る。内容の変更が必要になった場合は、速やかに委託者の承諾を得て行う。

ここでいう作業手順書とは、誰でも統一的な方法により清掃が行われ、かつ、一定の良好な方法を担保できるよう作成されるもので、対象となる場所について、どの資機材を使用し、どのような方法で行うのかを示した業務従事者の作業マニュアルのことである。

作業手順書には、作業項目、作業手順・作業内容、作業回数、使用清掃資機材の種類及び数量、注意事項、最終点検について記載する。

(3) 業務報告書【I 1.1.5】【I 1.2.4】【I 1.4.7】【IV 1.1.8】

ア 日常・定期清掃業務日誌（様式1）

受託者は、各月毎の日常・定期清掃業務日誌を速やかに提出すること。

イ 定期清掃作業報告書（様式任意）

受託者は、定期清掃作業計画書に基づき実施した定期清掃について、作業完了後10日以内に、実施報告書を作成して委託者に提出し、委託者の検査を受けて合格しなければならない。

この検査が不合格の場合には、再度作業を実施しなければならない。その場合の実施日は、委託者と協議して決定する。

14 労働社会保険諸法令遵守状況確認用書面等

(1) 受託者は、次に掲げる書面を、指定する期日までに提出すること。なお、各書面の様式及び記載要領は委託者が別に定める。

ア 業務従事者名簿及び業務従事者配置計画書

業務対象施設に日常的に従事（常駐）する労働者（以下「労働者」という。）の把握とともに、労働者の配置計画及び社会保険加入義務を確認するため、「業務従事者名簿」及び「業務従事者配置計画書」を、業務の履行開始日の前日までに提出すること。また、労働者が変更となる場合には、その都度、「業務従事者名簿」を、変更後の労働者が従事する日の前日までに提出すること。

イ 業務従事者健康診断受診等状況報告書

労働者（上記アの「業務従事者名簿」により報告のあった労働者）の健康診断受診等状況を確認するため、「業務従事者健康診断受診等状況報告書」を、当該報告事項確定後から履行期間終了日までの間に提出すること。

なお、複数年契約のものにあつては、履行期間内において、1年毎に1回当該書類を提出すること。

ウ 業務従事者支給賃金状況報告書

労働者の支給賃金状況を確認するため、年1回、委託者が指定する期日までに、「業務従事者支給賃金状況報告書」を提出すること。

(2) 次のいずれかに該当する場合にあつては、受託者は、上記(1)の書面のほか、契約約款第16条第2項の規定に基づき、受託者が保管する雇用契約書、賃金台帳、出勤簿その他の労務管理に係る書類を、委託者が指定する期日及び場所において、委託者が確認できる状態にすること。

ア 低入札価格調査を実施して契約を締結したもの

イ 上記(1)の書面での確認において疑義が生じたもの

15 環境への配慮【IV 1.1.12】

(1) 業務に使用する洗剤、床維持材（ワックス）、剥離剤等は、有害な揮発性有機化合物（VOC）等を含まないもので、適正かつ環境に配慮したものを使用し、極力節約に努める。また、業務履行開始日の前日までに「使用材料計画書」（様式任意）に成分分析表を添付して提出し、委託者の承諾を受けてから使用することとし、使用する洗剤等を変更する場合も同様とする。

委託者がその性能上やむを得ないと判断した VOC 等の含有材料であっても、極力放散の少ないものを使用し、有効な換気対策を行い使用する。

なお、承諾を受けて使用中の洗剤等であっても、委託者が使用中止あるいは変更の必要があると判断した場合は、その指示に従う。

(2) 本市の環境マネジメントシステムに準じ、下記のとおり環境負荷低減に努める。

ア 電気、水道、油、ガス等の使用にあたっては、極力節約に努める。

イ ごみ減量及びリサイクルに努める。

ウ 両面コピーの徹底やミスコピーを減らすことで、紙の使用量を減らすよう努める。

エ 業務に係る用品等は、札幌市グリーン購入ガイドラインに従い、極力ガイドライン指定品を使用する。

16 業務の引継ぎ

(1) 受託者は、委託者の指示があった場合には、履行開始に先立ち、従前の受託者から実地による実務的な引継ぎを受ける。

(2) 受託者は、委託者の指示があった場合には、履行終了に先立ち、受託者が業務を行った際に作成した業務に必要な手順・方法等を記載した資料を委託者に提出する。

(3) 受託者は、委託者の指示があった場合には、履行終了に先立ち、上記(2)の資料等によるほか、新規の受託者に対し実地による実務的な引継ぎを行う。

(4) 業務引継ぎの詳細・実施期間等については、委託者と協議して定める。

(5) 引継ぎに係る費用は受託者の負担とする。

17 一般的注意事項

- (1) 作業終了に際しては、椅子、屑入れ等を所定の場所に戻す。
- (2) 盗難、火災の発生に注意し、作業終了の際は、施錠及び火気処理を確認するとともに、不用灯を消灯する。
- (3) 拾得物は、直ちに委託者に届け出る。
- (4) 対象施設の館内規則を遵守する。

18 利用可能な居室等【I 2.1.1】

- (1) 対象居室等
 - ア 清掃員控室（北口広場側 1階 倉庫1・・・1階平面図による。）
 - イ 清掃用具庫
- (2) 利用にあたっての注意点
 - ア 業務に関係のない者をみだりに入室させない。
 - イ 常に整理整頓を行い、清潔を保つ。

19 発注担当

手稲区土木部維持管理課管理係(011-681-7411)

札幌市手稲区曙5条5丁目2-1

日常清掃作業内容(自由通路)

区分	項目	作業内容	業務備考	対象規模	作業回数 (回/日)
玄関ホール	弾性床、硬質床又は木製床	除塵及び部分水拭き		219 m ²	1
"	床以外	フロアマット除塵、扉ガラス部分拭き、什器備品除塵、ごみ収集及び金属部分除塵	床面・壁・手摺・ベンチ等の汚れが目立つときは、モップ等を用いて汚れを拭き取る。	219 m ²	1
廊下・エレベーターホール(自由通路)	弾性床、硬質床又は木製床	除塵及び部分水拭き		1,289 m ²	1
"	床以外	手すり拭き	床面・壁・手摺等の汚れが際だって目立つときは、モップ等を用いて汚れを拭き取る。	1,289 m ²	1
階段(5箇所)	弾性床、硬質床又は木製床	除塵及び部分水拭き		345 m ²	1
"	床以外	手すり拭き	床面・壁・手摺等の汚れが際違って目立つときは、モップ等を用いて汚れを拭き取る。	345 m ²	1
"	床以外	窓台除塵及び拭き		345 m ²	1
階段(エスカレーター4基)	弾性床、硬質床又は木製床	除塵及び部分水拭き(【IV 2.1.7】階段適用)		101 m ²	1
"	床以外	手すり拭き(【IV 2.2.8】階段適用)	階段面部砂塵の除去及びパネル・デッキボード・手摺ベルト・スカート・ガード部等の汚れを拭き取る。	101 m ²	1
"	床以外	窓台除塵及び拭き(【IV 2.2.8】階段適用)		101 m ²	1
エレベーター	弾性床又は硬質床	除塵及び部分水拭き		2 台	1
"	床以外	壁・扉・操作盤部分拭き、及び扉溝除塵	床面を吸塵し、モップ等を用いて汚れを拭き取る。	2 台	1
便所(公衆便所)	弾性床又は硬質床	除塵及び全面水拭き		109 m ²	1
"	床以外	ごみ収集、扉・便所面台へだて部分拭き、洗面台及び水栓拭き、鏡拭き、衛生陶器洗浄、衛生消耗品補充及び汚物収集	電気掃除機等により、土砂及びホコリ等を取り除く。	109 m ²	1
"	日常巡回清掃	床部分水拭き、洗面台拭き、鏡拭き、衛生陶器洗浄、ごみ収集、衛生消耗品補充、汚物収集	[衛生器具類等] 和洋大便器(和4、洋5、多目的4)・小便器(7)・一般手洗器自動水栓・身障者手洗器水洗・洗面台及び鏡・固定式手摺・可動式手摺・ペーパーシートとペーパーチェア	109 m ²	1
ごみ運搬処理	建物内部全体	中継所から集積所までのごみ運搬・分別・梱包		2,063 m ²	1
構内通路(修景広場)	建物外部	拾い掃き(4月～11月)	巡回して粗ごみを拾う	3,077 m ²	0.5
構内通路(修景広場)	建物外部	拾い掃き(12月～3月)	巡回して粗ごみを拾う	2,560 m ²	0.5

日常清掃作業内容(駅前歩道橋)

区分	項目	作業内容	業務備考	対象規模	作業回数 (回/日)
廊下・エレベーターホール(横断通路)	弾性床、硬質床又は木製床	除塵及び部分水拭き		77 m ²	1
"	床以外	手すり拭き		77 m ²	1
階段	弾性床、硬質床又は木製床	除塵及び部分水拭き		77 m ²	1
"	床以外	手すり拭き	床面・壁・手摺・ベンチ等の汚れが目立つときは、モップ等を用いて汚れを拭き取る。ほうき等により、砂塵、紙屑、吸殻缶類の粗ごみ等を処理。	77 m ²	1
"	床以外	窓台除塵及び拭き		77 m ²	1
ごみ運搬処理	建物内部全体	中継所から集積所までのごみ運搬・分別・梱包		154 m ²	1
構内通路	建物外部	拾い掃き(4月～11月)	巡回して粗ごみを拾う	35 m ²	0.5

※別紙1の歩掛は、いずれも国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築保全業務積算要領(平成30年版)」(第4章 清掃(清掃面積2,000m²超5,000m²以下))適用。

※別紙1中、作業回数(回/日)の記載について、0.5とあるものは2日に1回当該業務を行うこととする。

※別紙1・2の「対象規模」欄に記載している面積は、原則として「床面積」である。ただし、「窓ガラス」の洗浄(両面)については「片面の面積」を記載している。

定期清掃作業内容

区分	項目	作業内容	業務備考	対象規模	作業回数 (回/月)
玄関ホール	弾性床、硬質床又は木製床	表面洗淨又は一般床洗淨	電気掃除機等により、土砂及びホコリ等を取り除き、床材に適した洗剤を用いて、自動洗淨機により汚れを完全に除去し、洗剤等を水で拭き取る。	219 m ²	1
廊下・エレベーターホール (自由通路)	弾性床、硬質床又は木製床	表面洗淨又は一般床洗淨	電気掃除機等により、土砂及びホコリ等を取り除き、床材に適した洗剤を用いて、モップ等により汚れを完全に除去し、洗剤等を水で拭き取る。	1,289 m ²	1
階段(5箇所)	弾性床、硬質床	表面洗淨又は一般床洗淨	乗・降口に「清掃中」の表示をし、スイッチにより一時停止させた後、ほうき等により、土砂及びホコリ等を取り除きモップ等により洗剤等で汚れを簡易除去し、水で拭き取る。	345 m ²	1
階段(エスカレーター4基)	弾性床、硬質床	表面洗淨又は一般床洗淨 〔IV 2.4.8〕階段適用)	除塵した後、適正洗剤で水拭きしワックスを塗布する。	101 m ²	1
エレベーター	弾性床、硬質床	表面洗淨又は一般床洗淨	電気掃除機等により、土砂及びホコリ等を取り除き、床材に適した洗剤を用いて、自動洗淨機により汚れを完全に除去し洗剤等を水で拭き取る。	2 台	1
便所(公衆便所)	弾性床又は硬質床	表面洗淨又は一般床洗淨	ほうき等により、屋上スラブの砂塵、落ち葉などの粗ごみ等処理し、特に、雨水ドレイン管の目詰防止処理を行なうこと。 * 南口3番出口屋上及駅前歩道橋含む。 注) 床面の屋上防水面を注意して作業すること。	109 m ²	1
屋上広場	建物外部	拾い掃き	ほうき等により、屋上スラブの砂塵、落ち葉などの粗ごみ等処理し、特に、雨水ドレイン管の目詰防止処理を行なうこと。 * 南口3番出口屋上及駅前歩道橋含む。 注) 床面の屋上防水面を注意して作業すること。	1,260 m ²	1
窓ガラス(自由通路)	仮設足場不要	洗淨(両面)	足場仮設を必要としない	399 m ²	1回/年 (5月を想定)
〃(自由通路)	仮設足場必要	洗淨(両面)	仮設足場は高所作業車等とし、費用は受託者負担とする。高所作業車等の費用は別紙3の計算式に基づき、算出している。	799 m ²	1回/年 (5月を想定、 1回あたり計5日 程度を想定)
〃(駅前歩道橋)	仮設足場必要	洗淨(両面)		147 m ²	
照明器具	40形蛍光灯2灯用	管球・反射板拭き	脚立を用いて、汚れを洗淨し除去する(不点管球については、逐次交換するものとし、材料は支給)。	152 個	2回/年 (1回目5月想定、 2回目については発注者との協議による)
〃	ダウンライト	管球・反射板拭き		72 個	

単価積算内訳書

名称		形質	単位	数量	単価	金額	適用
リフト車運転費				1日			
一金					円		
							作業床10m以上
							【設計業務等標準積算基準書4-2-7機械経費 適用 (R2年度版) 適用】
単価番号		1					
運転手(特殊)			人	1			R4年5月単価
ガソリン	レギュラー		L	21.84			R4年5月単価
機械損料	高所作業車 伸縮ブーム・バスケット型12m 積載荷重200kg 定員2名		h	5.2			令和2年度版建設機械等損料表P51 北海道補正版
諸雑費(まるめ)			式	1			端数処理:有効数字4桁のまるめ
合計	(1日)						

令和4年度 手稲駅自由通路等日常定期清掃業務日誌(月分)

※日常清掃作業:○ 定期清掃(1回/月):◎ を記入すること

様式1

区分	項目	作業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	作業内容				
1.自由通路																																						
玄関ホール(1F)	床面部																																					
	床以外	扉ガラス・ごみ収集外 (出入口自動扉含む)																																				
通路/Eホール(2階)	床面部																																					
階段	南側:2箇所	階段部																																				
	北側:3箇所																																					
ES	南側:2箇所	床面部	階段面部・パネル・デッキ ボード・手摺バルコ スカート・ガード																																			
	北側:3箇所	床以外																																				
EV	南側:1基	床面部	内外ドア室内壁面部 ・手摺部																																			
	北側:1基	床以外																																				
公衆便所 (南・北側)	(午前)	床面部	床面清掃、ごみ収集																																			
		床以外	壁面、間切壁																																			
			扉、自動ドア																																			
公衆便所 (南・北側)	(午後)	床面部	床面清掃、ごみ収集																																			
		床以外	洗面台、鏡																																			
			陶器洗浄、消耗品補充																																			
駅前広場(南)	建物外部	修景広場																																				
駅前広場(北)	建物外部	修景広場																																				
屋上清掃		落葉・砂埃除去																																				
2.駅前歩道橋																																						
通路ホール(2F)	床面部																																					
	床以外	ごみ収集・手摺拭き																																				
階段	東側:1箇所	床面部	階段部																																			
	西側:1箇所	床以外																																				
構内通路	建物外部	外部階段部出入口周辺																																				
作業責任者確認欄		作業終了確認印																																				

トイレペーパー	月使用数量
・芯無	個
・芯有	個
合計	個
累計	個

※特記清掃の窓ガラス・照明器具洗浄の清掃報告書は別途に提出すること

【総括トイレット・ペーパー使用記録簿】

上段: 芯無
下段: 芯有

様式2

日 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	月合計		
4月																																		
5月																																		
6月																																		
7月																																		
8月																																		
9月																																		
10月																																		
11月																																		
12月																																		
1月																																		
2月																																		
3月																																		

年間合計

自主検査チェックリスト1（各室の清掃）

様式3

自主検査日： 年 月 日 / 検査担当者氏名

検査区分	検査項目	検査内容	検査のチェックポイント	選定箇所	指摘			備考
					①	②	③	
1 玄関ホール	床(弾性床)	ほこり、汚れ	①歩行動線は目立たないか ②幅木側・隅々にほこり・汚れの堆積はないか ③床維持剤のムラ・ヒールマークは目立たないか					
	床(硬質床)	ほこり、汚れ	①歩行動線は目立たないか ②幅木側・隅々にほこり・汚れの堆積はないか ③滑りはないか					
	壁	ほこり、手垢類の汚れ	①スイッチ回り等の手垢汚れは目立たないか ②高所部分のほこりの付着は目立たないか ③低所部分の汚れの付着は目立たないか					
	フロアマット	汚れ	①土砂等による目詰まりはないか ②汚れの付着はないか ③マット下部の床に汚れ・汚水はないか					
	扉ガラス	手垢類の汚れ	①把手回りに手垢汚れはないか ②ドア下部の金属の汚れはないか ③ドア周囲にほこりの付着はないか					
	什器備品	ほこり、汚れ	①什器類のほこり・汚れは目立たないか					
	ごみ箱	ごみ、汚れ	①内容物はあふれていないか ②容器に汚れはないか ③容器周辺の床汚れはないか					
	金属部分	ほこり、手垢類の汚れ、光沢	①ほこりはないか ②手垢汚れは目立たないか ③艶はあるか					
2 事務室	床(弾性床)	ほこり、汚れ	①歩行動線は目立たないか ②幅木側・机下部にほこりは目立たないか ③床維持剤のムラ・ヒールマークは目立たないか					
	床(繊維床)	ほこり、汚れ、しみ	①歩行動線は目立たないか ②幅木側・机下部にほこりは目立たないか ③シミは目立たないか					
	ごみ箱	ごみ、汚れ	①内容物は定期的に回収されているか ②ごみ容器の汚れは見苦しくないか					

※ 指摘がある場合は、①～③の欄にチェックを入れ、原因や改善案について備考欄に記載する。
 当該施設における作業内容に鑑みて不要な検査欄については、①～③の欄に斜線を引くなどする。
 ※ 清掃では改善されない点については、評価の対象外とする。

検査区分	検査項目	検査内容	検査のチェックポイント	選定箇所	指摘			備考
					①	②	③	
3	会議室	床(弾性床)	ほこり、汚れ	①歩行動線は目立たないか ②幅木側・隅々にほこり・汚れの堆積はないか ③床維持剤のムラ・ヒールマークは目立たないか				
		床(繊維床)	ほこり、汚れ、しみ	①歩行動線は目立たないか ②幅木側・机下部にほこりは目立たないか ③シミは目立たないか				
4	廊下・エレベーターホール	床(弾性床)	ほこり、汚れ	①歩行動線は目立たないか ②幅木側・机下部にほこり・汚れの堆積はないか ③床維持剤のムラ・ヒールマークは目立たないか				
		床(硬質床)	ほこり、汚れ	①歩行動線は目立たないか ②幅木側・隅々にほこり・汚れの堆積はないか ③滑りはないか				
		床(繊維床)	ほこり、汚れ、しみ	①歩行動線は目立たないか ②幅木側・隅々にほこり・汚れは目立たないか ③シミは目立たないか				
		壁	ほこり、手垢類の汚れ	①スイッチ回り等の手垢汚れは目立たないか ②高所部分のほこりの付着は目立たないか ③低所部分の擦り傷汚れや汚水汚れはないか				
		ごみ箱	ごみ、汚れ	①内容物はあふれていないか ②容器に汚れはないか ③容器周辺の床の汚れはないか				
5	便所・洗面所	床(弾性床)	ほこり、汚れ	①小便器下(特に手前小便器下)に汚れはないか ②隅々にほこり・汚れの堆積はないか ③床維持剤のムラ・ヒールマークは目立たないか				
		床(硬質床)	ほこり、汚れ	①小便器下(特に手前小便器下)に汚れはないか ②隅々にほこり・汚れの堆積はないか ③目地に汚れの堆積はないか				
		壁	汚れ、水はね	①洗面器側壁面の汚れは目立たないか ②大便器ブース内壁面は目立たないか ③小便器上部の壁面にほこりはないか				
		扉及び便所へだて	ほこり、手垢類の汚れ	①ブース内外のノブ回りに手垢汚れはないか ②扉下部に汚れはないか ③扉周囲にほこりはないか				
		ごみ箱	ごみ、汚れ	①内容物はあふれていないか ②容器に汚れはないか ③容器周辺の床の汚れはないか				

※ 指摘がある場合は、①～③の欄にチェックを入れ、原因や改善案について備考欄に記載する。

当該施設における作業内容に鑑みて不要な検査欄については、①～③の欄に斜線を引くなどする。

※ 清掃では改善されない点については、評価の対象外とする。

検査区分	検査項目	検査内容	検査のチェックポイント	選定個所	指摘			備考
					①	②	③	
5	便所・洗面所	洗面台	汚れ、つまり	①洗面器は汚れの付着がなく光沢はあるか ②洗面台は水垢汚れ等がなく清潔か ③洗面台下部戸棚の汚れはないか				
		鏡	汚れ、水はね、くもり	①上部にくもり部分はないか ②下部に水滴汚れはないか ③ほこりの付着はないか				
		小便器	汚れ、つまり、尿石	①金属部分回りにほこりはないか ②衛生陶器の上面・内面・裏面に汚れの堆積はないか ③目皿に汚れの堆積はないか				
		大便器（和式）	汚れ、つまり	①衛生陶器内面に汚れの堆積はないか ②封水部分に汚れの堆積はないか ③金属部分回りにほこりはないか				
		大便器（洋式）	汚れ、つまり	①衛生陶器内面及び封水部分に汚れの堆積はないか ②衛生陶器内面以外の部分にほこり・汚れはないか ③便座・便蓋に汚れはないか				
		衛生消耗品	補充	①トイレットペーパーは十分補充されているか ②手洗い石鹸は十分補充されているか ③タオルペーパーは十分補充されているか				
		汚物容器	汚物、汚れ	①汚物は適切な時期に処理されているか ②容器は外部・内部とも汚れはないか				
6	湯沸室	床（弾性床）	汚れ、水	①流し台下部に汚れはないか ②隅々にほこり・汚れの堆積はないか ③床維持剤のムラ・ヒールマークは目立たないか				
		壁	汚れ、ほこり	①流し台周辺の壁面は目立たないか ②ゴミ容器周辺の壁面の汚れは目立たないか ③壁面上部のほこりは目立たないか				
		流し台	汚れ、錆	①シンクの茶しぐ等の汚れはないか ②台にほこり・汚れはないか ③上部・下部棚のほこり・汚れは目立たないか				
		厨芥容器	厨芥、汚れ	①内容物はあふれていないか ②容器に汚れはないか				

※ 指摘がある場合は、①～③の欄にチェックを入れ、原因や改善案について備考欄に記載する。
 当該施設における作業内容に鑑みて不要な検査欄については、①～③の欄に斜線を引くなどする。
 ※ 清掃では改善されない点については、評価の対象外とする。

検査区分	検査項目	検査内容	検査のチェックポイント	選定個所	指摘			備考
					①	②	③	
7 エレベータ	床（弾性床）	汚れ、ほこり	①入口周辺と他の部分とに光沢・汚れの差はないか ②隅々にほこり・汚れの堆積はないか ③床維持剤のムラ・ヒールマークは目立たないか					
	壁・扉・操作盤	ほこり、手垢類の汚れ	①手垢汚れはないか ②内側扉の周囲にほこりの付着はないか ③内側扉低所部分の汚れの付着は目立たないか					
	扉溝	汚れ、ほこり	①土砂等に堆積はないか ②溝の金属に汚れ・異物の固着はないか					
	フロアマット	汚れ	①土砂等による目詰まりはないか ②汚れの付着はないか ③マット下部の床に土砂が堆積していないか					
8 階段	床(弾性床)	ほこり、汚れ	①ターン回りは他の部分と汚れに差はないか ②幅木側・隅々にほこり・汚れの堆積はないか ③床維持剤のムラ・ヒールマークは目立たないか					
	壁	ほこり、手垢類の汚れ	①踊り場の手垢汚れは目立たないか ②高所部分のほこり付着は目立たないか ③ささら幅木上部の壁面に汚れはないか					
	手すり	ほこり、汚れ	①手すりに手垢はないか ②手すり下部部分のターン回りに汚れはないか ③手すり下部部分にほこりはないか					
9 ごみ収集	運搬	中継所又は各部屋から集積所まで	①塵芥、厨芥などを適切に区別しているか					
	中間処理	ごみ	①種類別にきちんと分別されているか ②安全に梱包されているか ③適当な分量に梱包されているか					
10 玄関廻り	床	汚れ、ごみ、土砂	①歩行動線は目立たないか ②ごみ・異物の付着は目立たないか ③隅々に土砂・汚れの堆積はないか					
11 犬走り	床	紙屑、吸殻	①ごみの散乱はないか					
12 構内通路	床	紙屑、吸殻	①ごみの散乱はないか					
13 駐車場	床	紙屑、吸殻	①ごみの散乱はないか					
14 屋上広場	床	紙屑、吸殻	①ごみ・雑草は目立たないか ②排水口にごみ等による詰まりはないか ③排水溝のごみの堆積はないか					

※ 指摘がある場合は、①～③の欄にチェックを入れ、原因や改善案について備考欄に記載する。
 当該施設における作業内容に鑑みて不要な検査欄については、①～③の欄に斜線を引くなどする。
 ※ 清掃では改善されない点については、評価の対象外とする。

自主検査チェックリスト2(契約履行状況、業務管理体制)

様式4

自主検査日： 年 月 日 / 検査担当者氏名

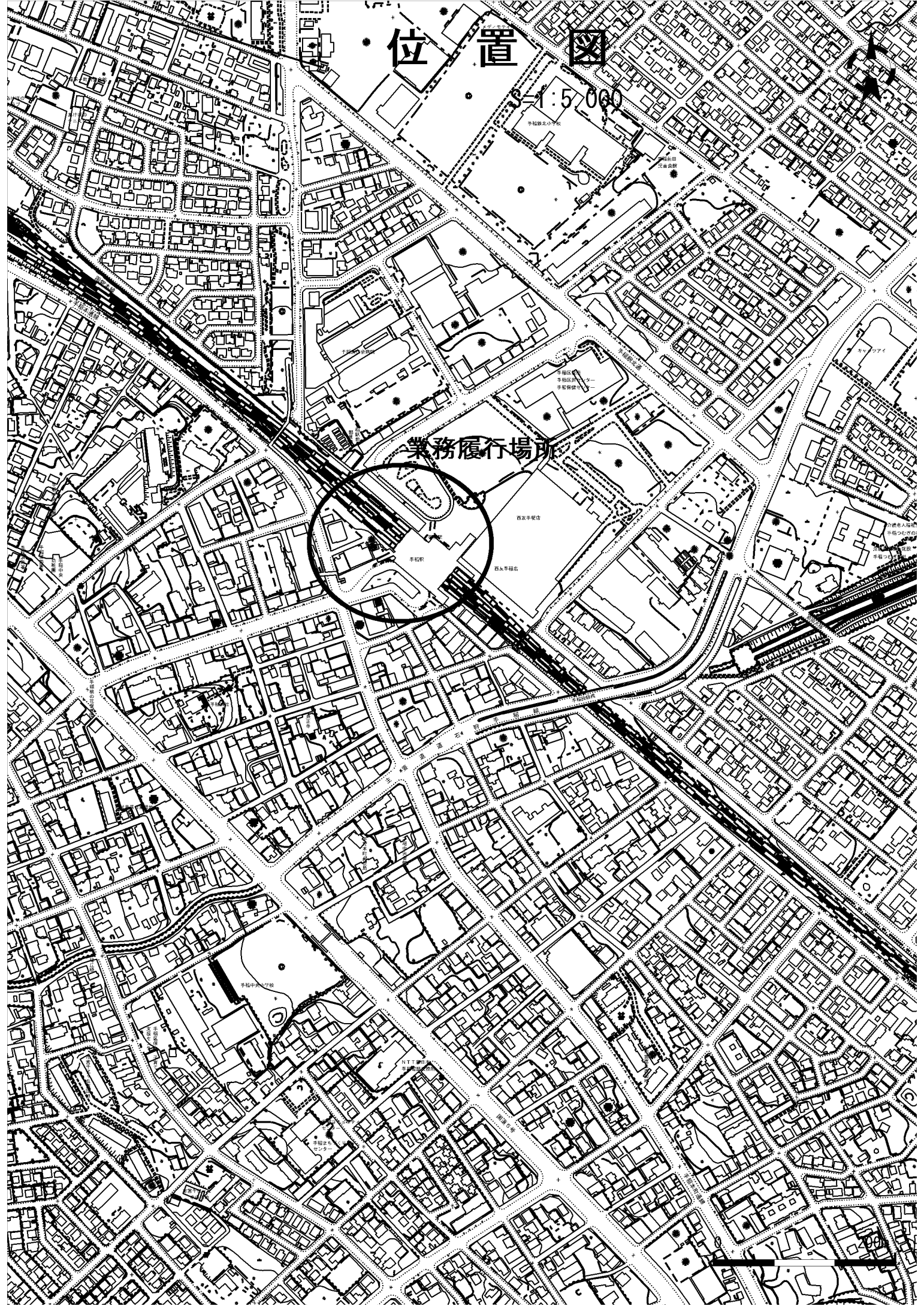
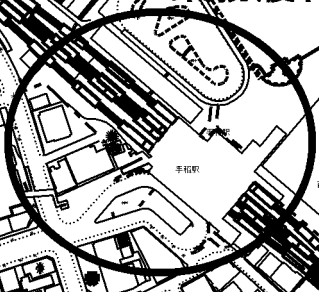
検査区分	検査項目	検査内容	検査のチェックポイント	指摘				検査対象資料
				①	②	③	④	
1 契約履行状況	1) 仕様書	仕様書の管理状態	①仕様書が適切に保管されているか ②業務責任者は契約内容を理解しているか					仕様書
	2) 作業計画	作業計画書の管理状態	①作業計画書が適切に保管されているか ②変更が必要な箇所はないか					作業計画書
	3) 作業手順	作業手順書の管理状態	①作業手順書が適切に保管されているか ②変更が必要な箇所はないか					作業手順書
	4) 作業実施	作業の記録状況	①日常清掃作業日誌、定期清掃実施報告書が適切に記録・保管されているか					日常清掃作業日誌 定期清掃実施報告書
	5) 改善状況 (自主検査)	自主検査における改善状態	①前回の自主検査において改善が必要と指摘された事項について、改善がなされているか					前回の自主検査報告書、 自主検査チェックリスト
2 業務管理体制	6) 非常時の対応体制	非常時対応の記録状態	①非常時の対応連絡図等が適切に掲示等されているか ②非常時の対応連絡図等に変更が必要な箇所はないか ③非常時に対応したときの記録はあるか					非常時の対応連絡図など
	7) 苦情処理体制	苦情処理の記録状態	①苦情処理体制図等は適切に掲示等されているか ②苦情処理体制図等に変更が必要な箇所はないか ③苦情処理をした場合の記録はあるか					苦情処理体制図など 苦情処理記録簿
	8) 従事者研修	従事者研修の実施記録	①従事者研修は計画的に実施され、その記録が保管されているか					従事者研修実施記録など
	9) 資機材管理	資機材倉庫の管理状態	①清掃用機械器具の機能が著しく劣化していないか ②洗剤タンク、汚水タンクの漏れがないか ③保管庫内が整頓され、清潔で、ねずみ、昆虫等が生息あるいは出入していないか ④使用材料計画書で提出した洗剤等と異なる洗剤等を使用していないか					現場で確認を行う
	10) 廃棄物(清掃汚水を含む)の処理	廃棄物処理の状態	①廃棄物処理マニュアル等が整備され、適切な処理が行われているか ②廃棄物の収集・運搬用具は安全で衛生的に管理されているか					廃棄物処理マニュアルなど 現場で確認を行う
その他特筆事項								

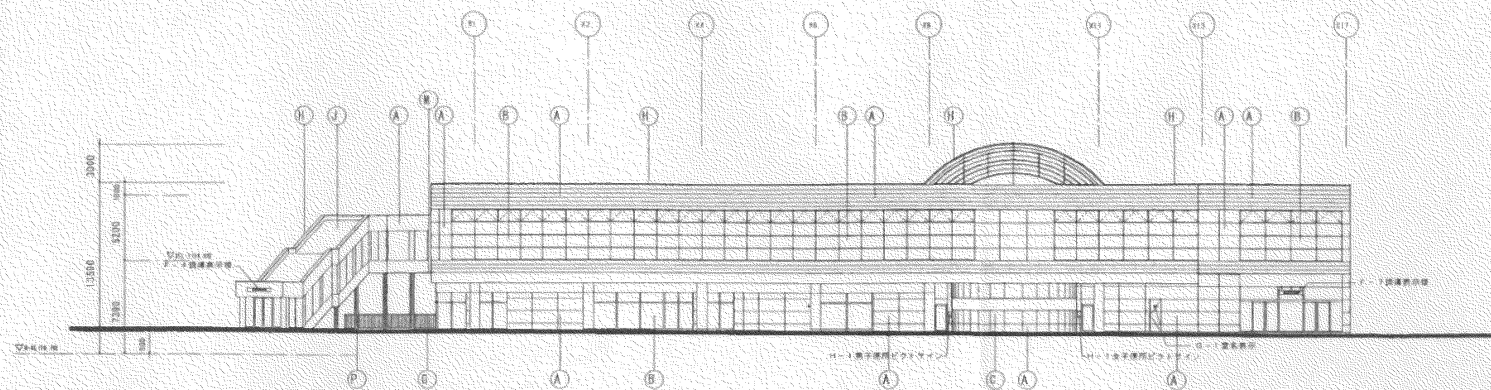
※ 指摘がある場合は、①～④の欄にチェックを入れ、原因や改善案について特筆事項欄に記載する。
当該施設における仕様に鑑みて不要な検査欄については、①～④の欄に斜線を引くなどする。

位置図

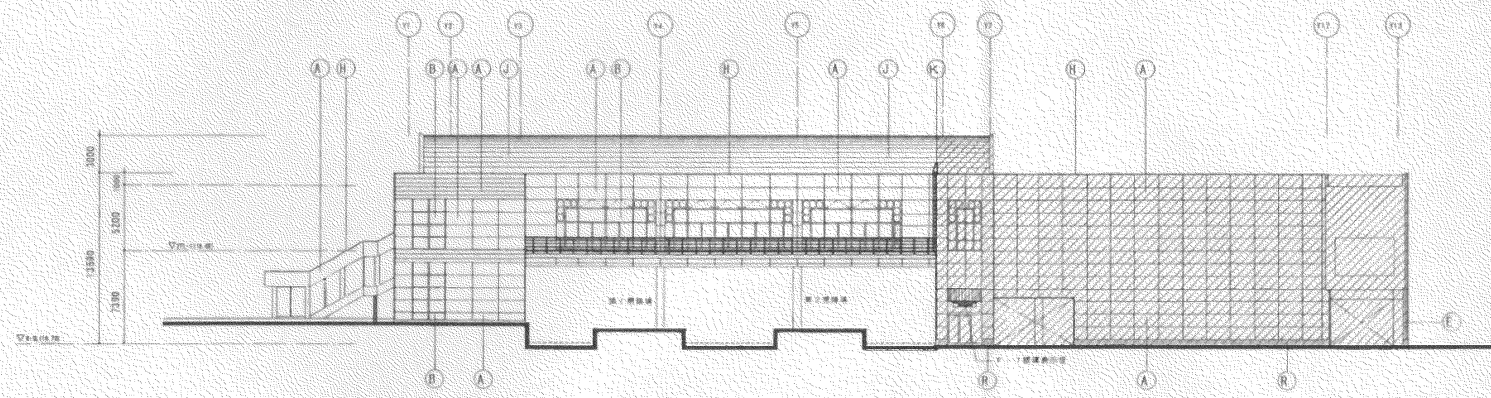
1:5000

業務履行場所





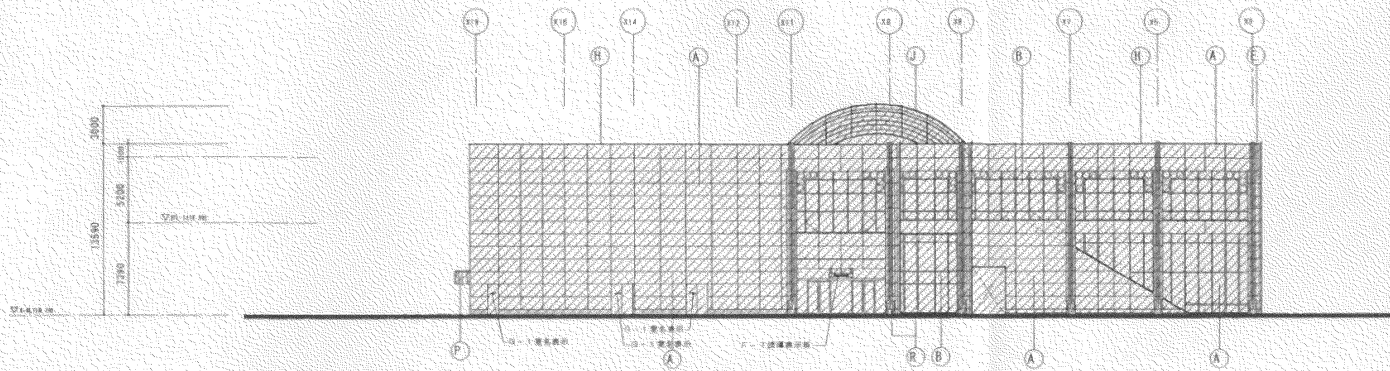
南立面图 S=1/200



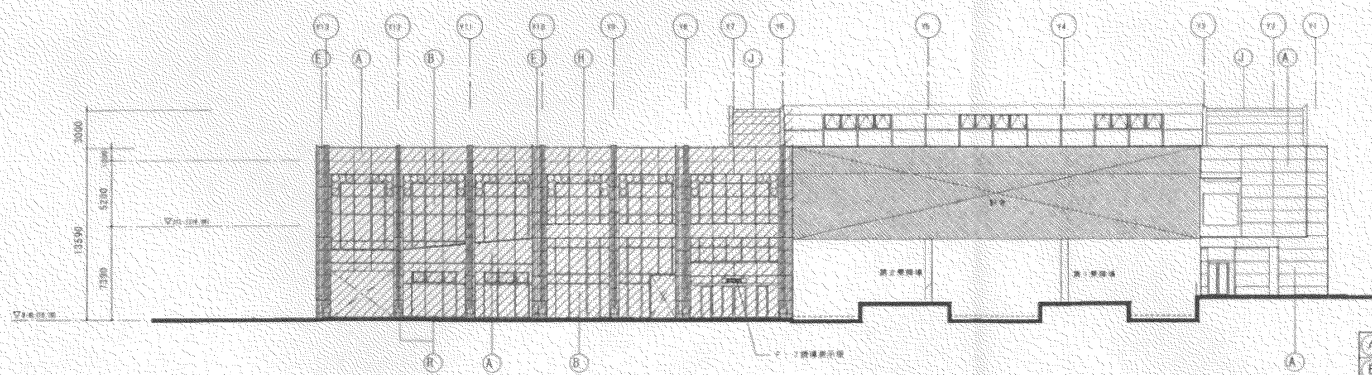
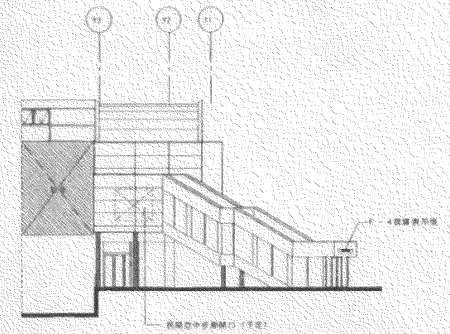
东立面图 S=1/200

A	花岗岩饰面 (花岗岩、G654黑、1:1.5花岗岩饰面)	K	不锈钢、钛合金饰面 (不锈钢)
B	铝合金饰面 (铝合金、氟碳漆)	L	铝合金、钛合金饰面 (铝合金)
C	玻璃幕墙 (玻璃、中空玻璃)	M	铝板、铝板
D	石材饰面 (花岗岩、大理石)	N	花岗岩、大理石 (花岗岩)
E	涂料 (丙烯酸聚氨酯、丙烯酸酯、乳胶漆)	O	涂料 (丙烯酸聚氨酯、丙烯酸酯)
F	保温材料 (岩棉板、玻璃棉板)	P	花岗岩、大理石 (花岗岩、大理石)
G	涂料 (丙烯酸聚氨酯)	Q	花岗岩、大理石 (花岗岩)
H	涂料 (丙烯酸聚氨酯)	R	花岗岩、大理石 (花岗岩)
I	涂料 (丙烯酸聚氨酯)		
J	涂料 (丙烯酸聚氨酯)		

竣工图		图例	
图名	南立面图	比例	1:200
图号		日期	
设计		审核	



北立面図 S=1/200



西立面図 S=1/200

斜線工事

A	アクリル系樹脂 (耐水・耐熱・耐候) × 1.5mm厚 (ガラス面保護)	K	ガラス (強化ガラス) × 12mm厚 (ガラス面保護)
B	カーボン繊維 (補強材) × 1.5mm厚 (ガラス面保護)	L	アクリル系樹脂 (耐水・耐熱・耐候) × 1.5mm厚
C	繊維強化プラスチック (FRP) × 1.5mm厚	M	ガラス (強化ガラス) × 12mm厚
D	コンクリート (構造用) × 150mm厚	N	アクリル系樹脂 (耐水・耐熱・耐候) × 1.5mm厚
E	繊維強化プラスチック (FRP) × 1.5mm厚 (ガラス面保護)	O	繊維強化プラスチック (FRP) × 1.5mm厚
F	繊維強化プラスチック (FRP) × 1.5mm厚	P	アクリル系樹脂 (耐水・耐熱・耐候) × 1.5mm厚
G	繊維強化プラスチック (FRP) × 1.5mm厚	Q	アクリル系樹脂 (耐水・耐熱・耐候) × 1.5mm厚
H	繊維強化プラスチック (FRP) × 1.5mm厚	R	繊維強化プラスチック (FRP) × 1.5mm厚
I	繊維強化プラスチック (FRP) × 1.5mm厚		
J	繊維強化プラスチック (FRP) × 1.5mm厚		
V	繊維強化プラスチック (FRP) × 1.5mm厚		

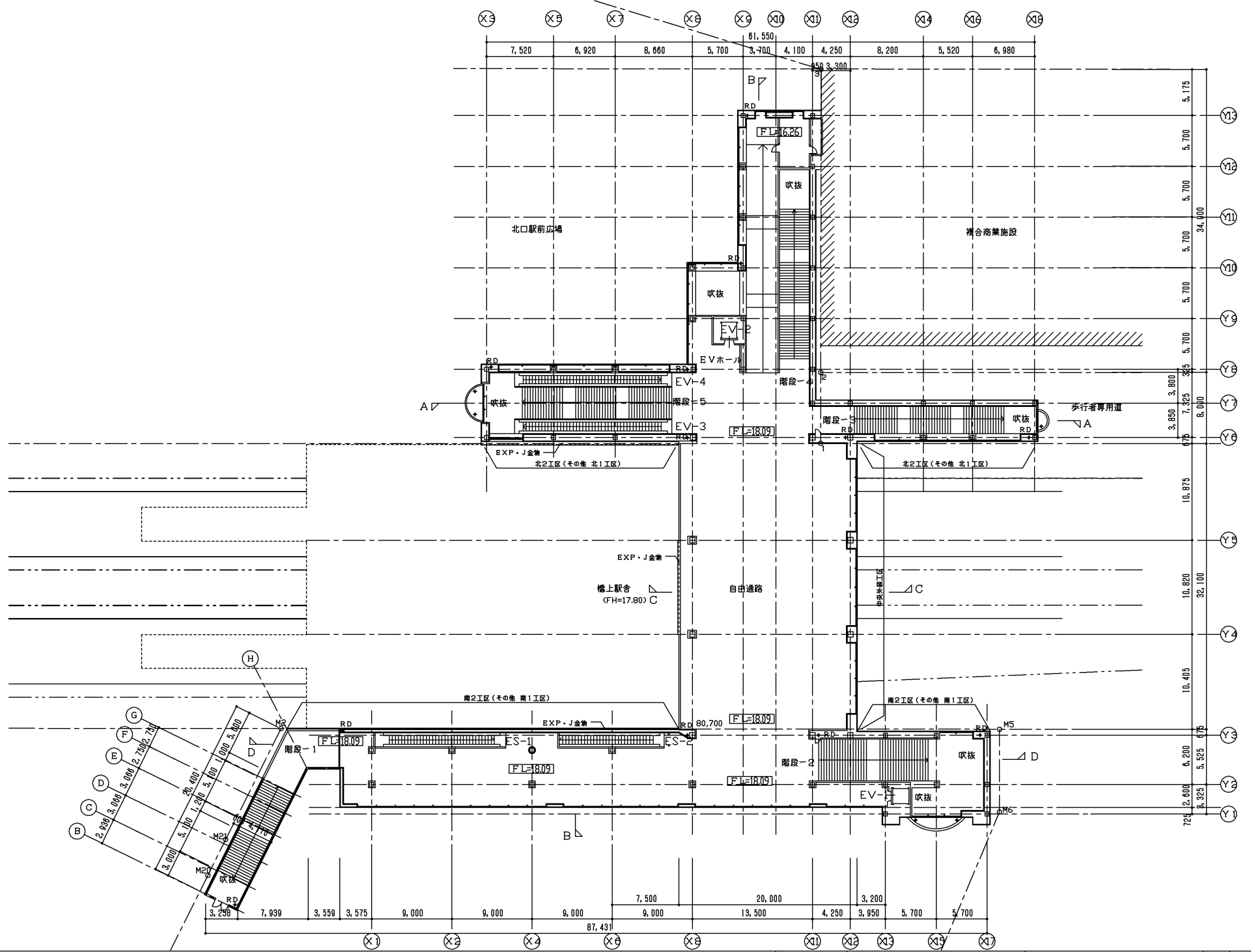
竣工図

図名: 平屋部分の構造断面図 (自由階段・昇降機工事 (1/200))

図尺: 1/200

作成者: 建築設計事務所

承認者: 建築士



S-1200

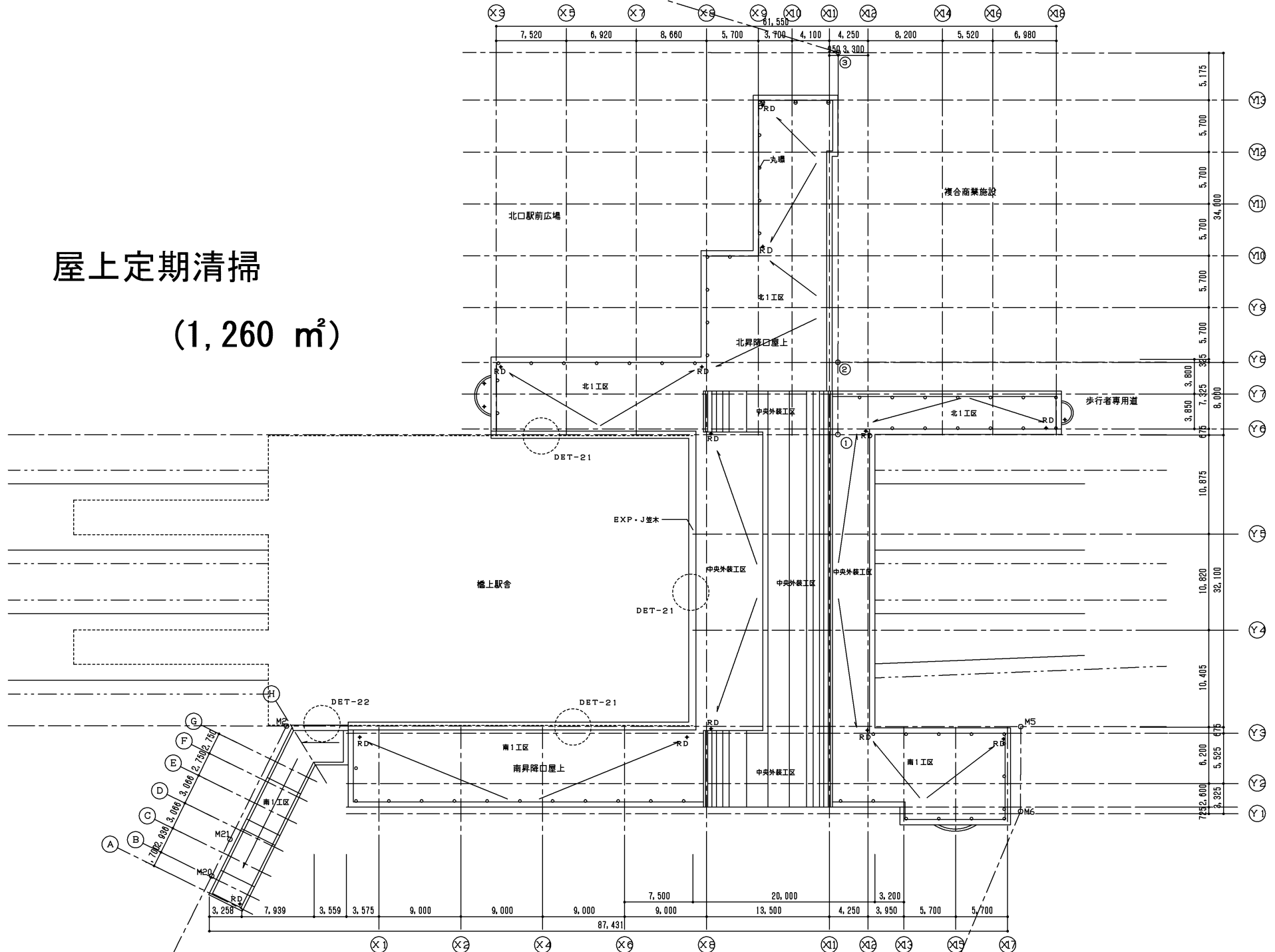
緊急地方道路整備事業Q4-33手稲駅前広場連絡歩道実施設計

2階平面図

A-10

屋上定期清掃

(1,260 m²)

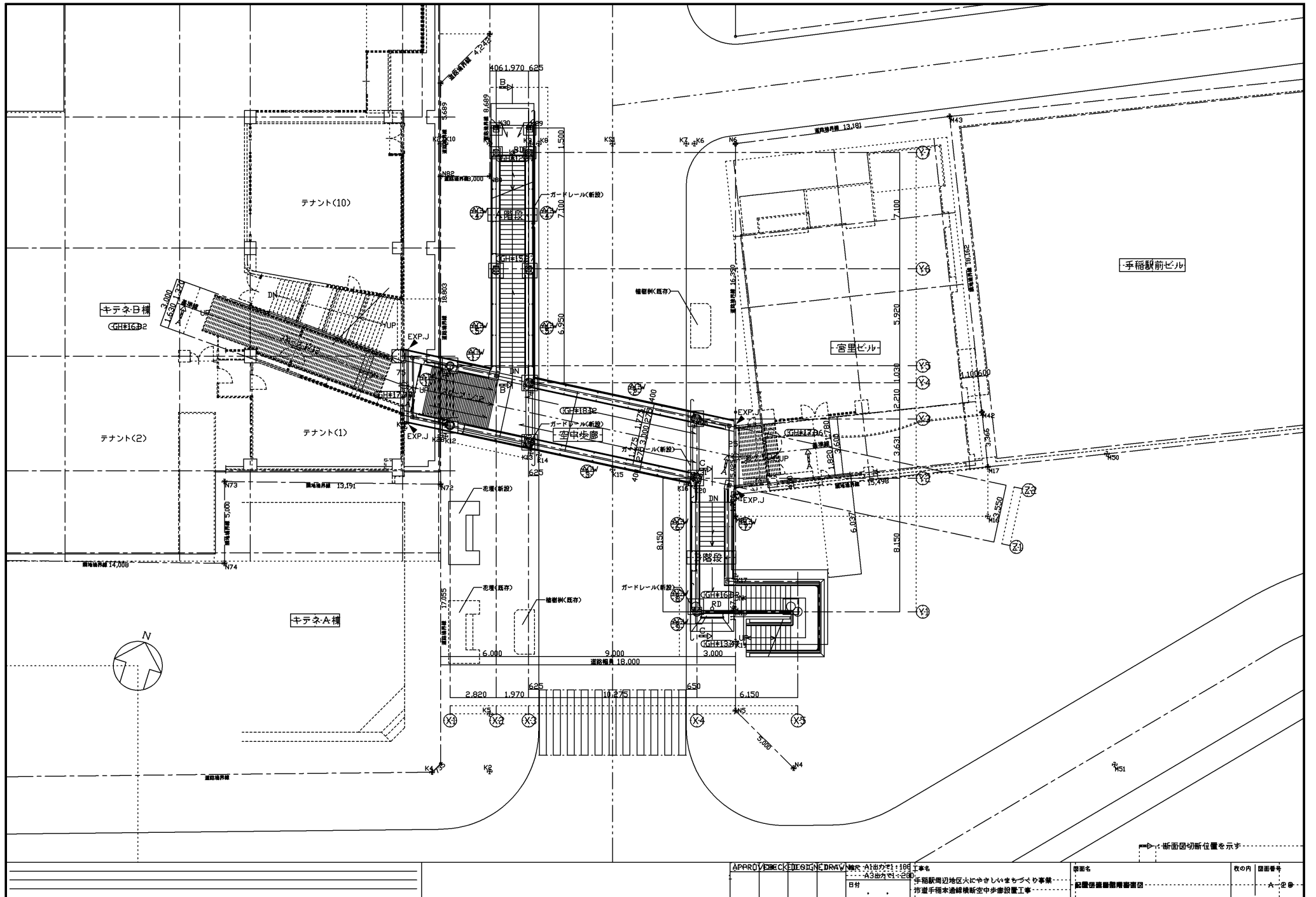


S-1200

緊急地方道路整備事業Q4-33手稲駅前広場連絡歩道実施設計

R 階平面図

A-11

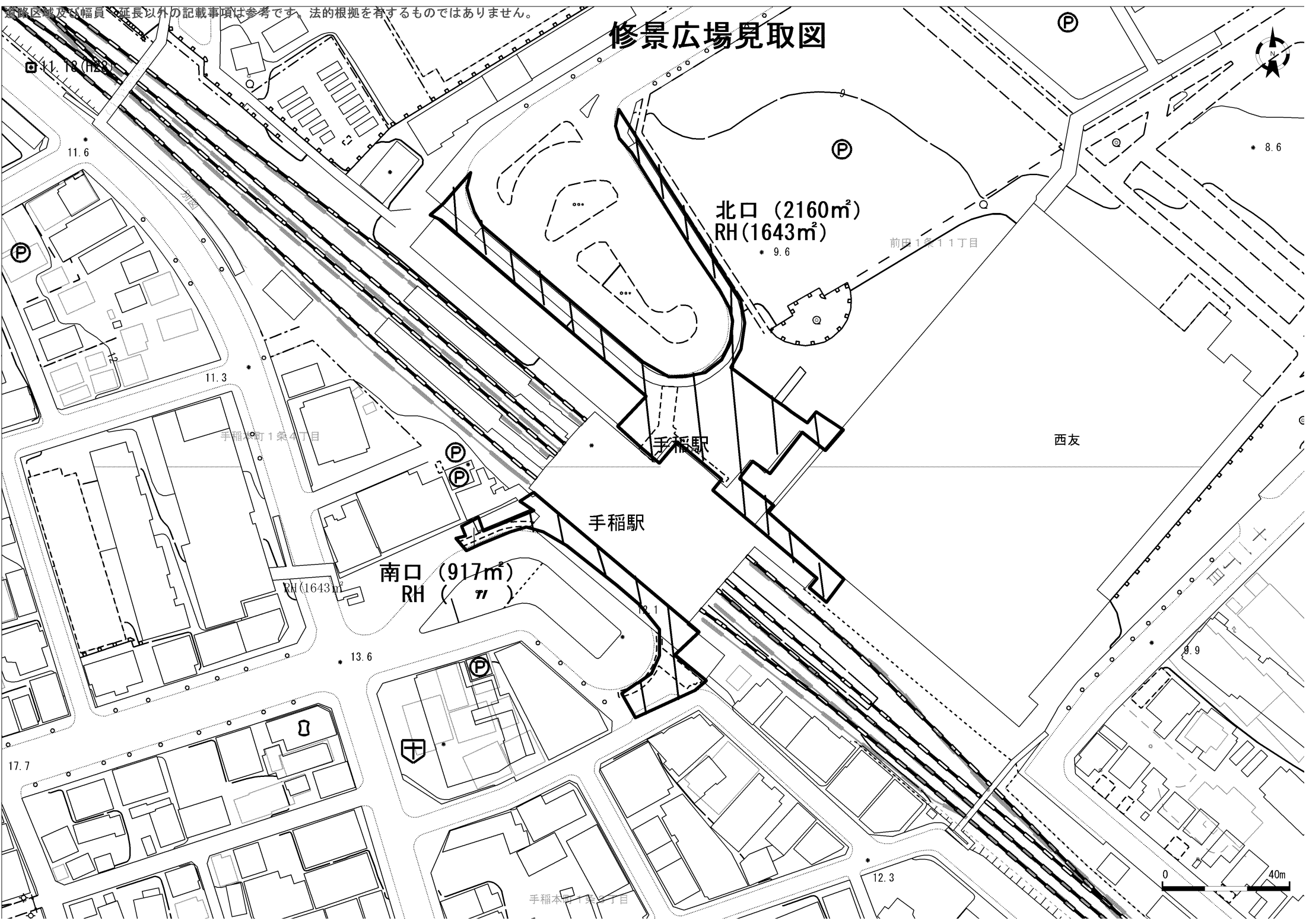


断面図切斷位置を示す

APPROVE/CHECK/DESIGN/IN/DRAW	院 A1世カサレ199	工事名	断面名	枚の内	図面番号
	A3世カサレ200	手稲駅前地区大にやさしいまちづくり事業	設置設備層階層図		A-12
日付		市道手稲本通線横断空中歩道設置工事			

管轄区域及び幅員の延長以外の記載事項は参考です。法的根拠を有するものではありません。

修景広場見取図



北口 (2160m²)
RH (1643m²)
● 9.6

南口 (917m²)
RH (71m²)
● 13.6

手稲駅

手稲駅

西友

